

(お知らせ)

※ 数値等は全て速報値のため、
今後変更される可能性があります。

三重県津市における豚熱(CSF)発生に係る災害派遣について

令和3年4月17日
防衛省

概要	○ 4月13日(火)、三重県津市に所在する養豚農場(飼養頭数:約10,000頭)において豚熱(CSF)の疑いが発生し、14日(水)に検査を実施した結果、豚熱(CSF)陽性判定。 ○ 4月14日(水)2007、三重県知事から陸上自衛隊第33普通科連隊長(久居駐屯地)に対し、豚の殺処分等の支援に係る災害派遣を要請、同時刻受理。 ○ 4月14日(水)2230、第33普通科連隊(久居駐屯地)を基幹とする部隊が現場において活動を開始。 ○ 三重県から要請を受けていた全ての作業が終了し、じ後の防疫措置は自治体のみで対応可能となったことから、4月17日(土)1700、三重県知事から陸上自衛隊第33普通科連隊長に対して災害派遣撤収要請があり、活動を終了。
活動部隊	○ 陸上自衛隊 第33普通科連隊(久居駐屯地)
活動態勢	○ 約200名態勢(第33普通科連隊により5個対処部隊(各隊約35名)を編成し、4時間ローテーションにより24時間態勢で対応 ※後方支援要員等を含む)
活動内容	○ 豚の殺処分の支援及び殺処分した豚の運搬



【参考】今回の活動の様子

豚の追い込み作業を行う隊員



運搬作業を行う隊員

